

🌸 ライブラリニュース 🌸

~Kawaguchi Municipal High School~

発行番号 No.10 令和4年度3月号春休み特集

川口市立高校図書委員 1-4 遠藤・1-1 山内

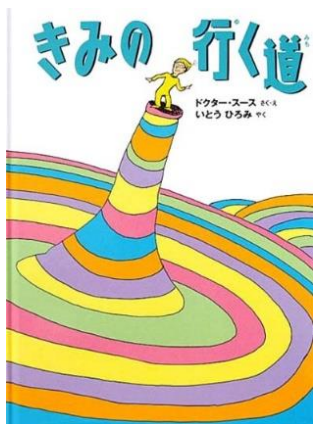
春は出会いの季節！皆さんいかがお過ごしでしょうか？

今回は桜咲く季節春にこそ読みたい本を紹介していきます。

・『春や春』 森谷 明子/光文社



私立藤ヶ丘女子高校に通う俳句好きの女の子須崎茜が、俳句に否定的な国語教師と授業で対立したことをきっかけに、俳句の趣味を理解してくれる友人トコと2人で「俳句甲子園」を目指して俳句同好会を設立する。しかし、出場に必要な人数は5人。メンバーを集めるため、茜とトコは校内を駆け回ることになった。



・『きみの行く道』作・絵 ドクター・スース 訳いとう ひろみ/河出書房新社

子どもから大人まで、新しい人生をふみだそうという人に贈るユーモアと冒険に満ちた物語。子供向けの絵本とされていますが新しいことを始める人に勇気を与えてくれる本です。

・星新一 ショートショートシリーズ

このシリーズは特に春と関係があるわけではないですが、お勧めできる面白い本なので紹介します。ショートショートシリーズとあるように短編の物語がいくつも書かれていてどれも最後に意外な結末となって終わるので読んでいて楽しくなります。

<春はあらゆる場面で新しい風が吹く🌸>

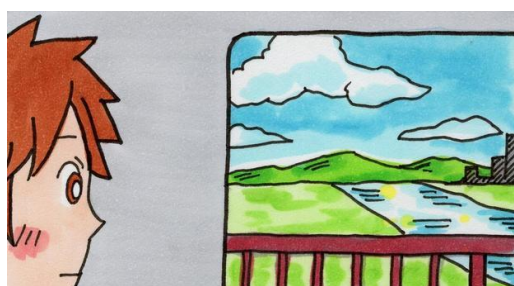
・『たいせつなこと』 /マーガレット・ワイズ・ブラウン著

「一期一会」この言葉が一番似合う一冊。日々新しい情報を目から取り入れている今、それを新鮮な驚きを持って自由に捉えた。1949年に出版されて以来世界で多くの人に親しまれている一冊。是非読んでみてください！



<”実は”知られていない隠れエッセイ作家>

・『いのちの車窓から』 星野源著/KADOKAWA



大ヒットドラマ「逃げ恥」や、ヒット曲「恋」「喜劇」を生み出した星野氏。彼が感じていた心、周囲の人々を描写した大人気エッセイ集！

<”一緒に本屋を襲わないか？”>

・『アヒルと鴨のコインロッカー』 伊坂幸太郎著/創元推理文庫

引っ越してきて出会った青年。まず一言目に放ったのは”一緒に本屋を襲わないか？”。



彼の目的はたった一つの広辞苑!?そしてキーパーソンは猫!?誰もが伊坂ワールドにのめり込む!第25回吉川英治文学新人賞受賞作。

ここで紹介された本は**全て図書室にある**ので新年度に是非[読んでみてください](#)!!

※写真は許諾を取り掲載しています。

